

わかりやすい  
やおしの財政

～令和8年度予算～

令和8年3月



# 目次

## 1 八尾市の財政について

---

- 1 財政ってなに?.....P1
- 2 予算はどうやって決めているの? .....P2
- 3 八尾市の財布の種類は?.....P3

## 2 八尾市の令和8年度予算

---

- 1 各会計の予算.....P4
- 2 一般会計予算の推移.....P4
- 3 一般会計の歳入予算.....P5
- 4 一般会計の歳出予算(目的別) .....P6
- 5 一般会計の歳出予算(性質別) .....P7
- 参考:八尾市の家計簿.....P8

## 3 令和8年度の主な事業

---

- 1 令和8年度の主な事業.....P9

# 1 八尾市の財政について

## 1 財政ってなに？

地方公共団体は、子育て世帯・高齢者・障がい者に対する支援、ごみの収集・運搬、道路・公園・下水道の整備、消防・救急業務、小・中学校の運営など、さまざまなサービスをおこなっています。

サービスを計画的におこなうために、毎年度（4月～翌年3月）

### ① 予算

使えるお金がどのくらい集まるかを予測したうえで、その使い道を決めます

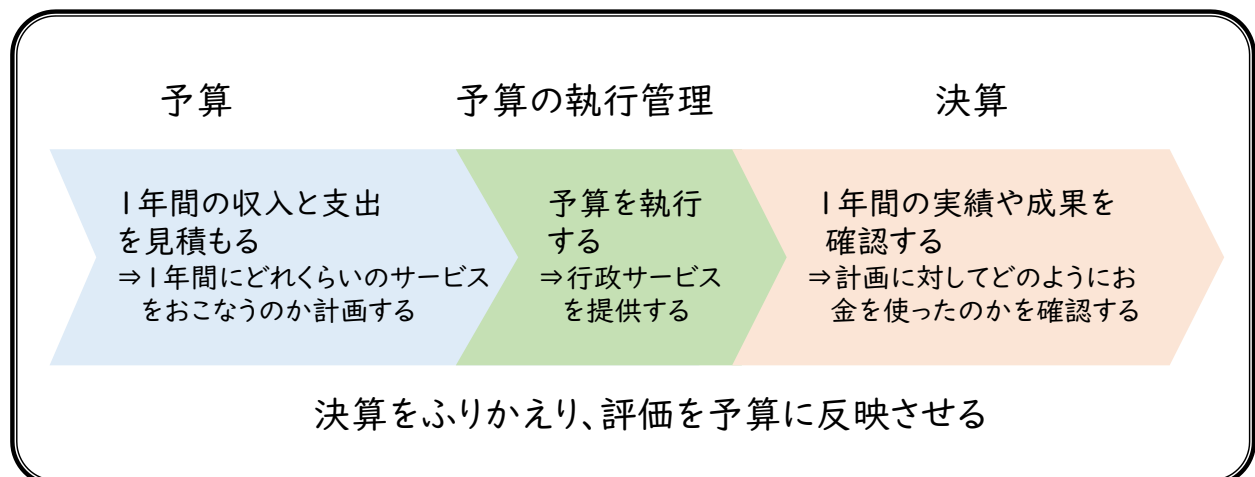
### ② 予算の執行管理

予算の範囲内で行政サービスをおこないます

### ③ 決算

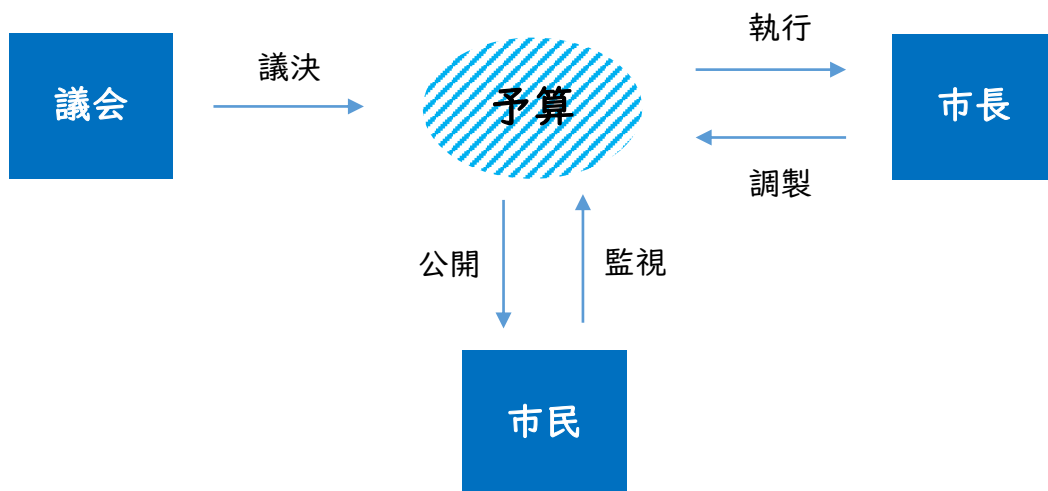
最終的にお金がどのくらい集まり、どのように使われたかを確認します

この一連の流れを、財政 といいます



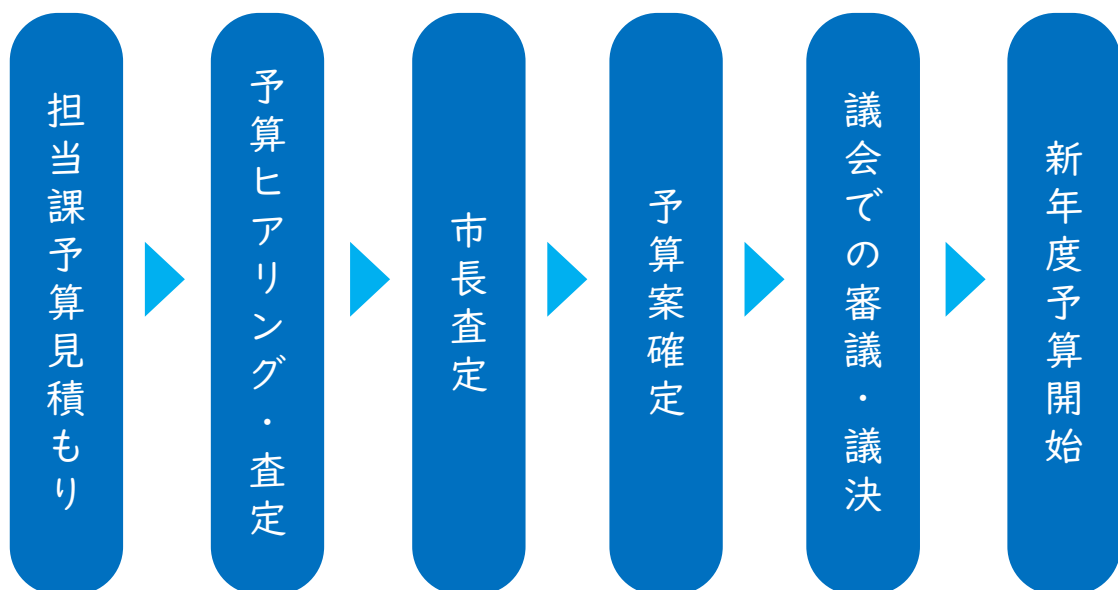
## 2 予算はどうやって決めているの？

予算は市（市長）の考え方だけで決めることはできません。市（市長）が提出した予算（案）を市民の代表である市議会が議決することで予算が成立し、執行する（使う）ことができます。



新年度予算が決まるまでには、多くの時間がかかります。  
担当課は事業の課題を解決したり、新事業を実施するための予算を要望します。

これを予算査定部局は、市政運営方針や社会情勢の変化、財政状況等をふまえ、実際にどれほどのお金が必要となるかを検討します。



### 3 八尾市の財布の種類は？

市では、さまざまなサービスを提供していますが、そのサービスは多岐にわたるため、サービスに応じた”財布”を持っています。この財布のことを「会計」といいます。

八尾市では、「一般会計」「特別会計」「企業会計」の大きくわけて3種類の会計をつくっています。

それぞれの会計が管理するお金は次のとおりです。

会計名		主な事業内容
一般会計		子育てや医療、教育、道路の整備など、市民の暮らしやまちづくりに必要な基本的な行政サービスを実施
特別会計	国民健康保険事業	国民健康保険に加入している方への医療費を給付
	財産区	財産区財産の管理
	介護保険事業	要介護・要支援者の方への保険給付
	後期高齢者医療事業	75歳以上の方の医療費を給付
	土地取得事業	将来、公園や道路などに使用する土地を先行取得
	母子父子寡婦福祉資金貸付金	母子父子寡婦の方への貸付け
企業会計	病院事業	市立病院の管理運営
	公共下水道事業	下水道管の整備・維持管理

それでは、次のページから会計別の令和8年度予算についてみてみましょう。

市で一番大きなお金を管理している一般会計を中心に解説します。

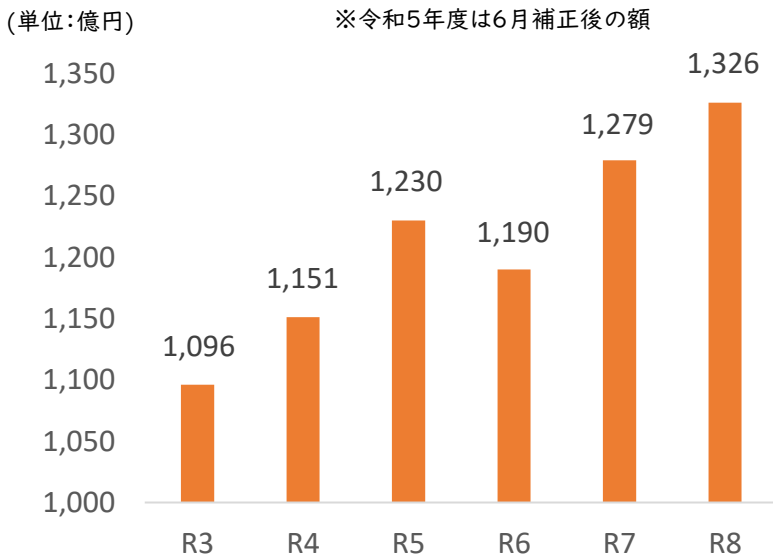
# 2 八尾市の令和8年度予算

## I 各会計の予算

会計名	令和8年度	令和7年度	対前年度
一般会計	1,326億1,364万円	1,279億2,081万円	46億9,283万円
特別会計	705億899万円	653億7,825万円	51億3,074万円
国民健康保険事業	256億5,609万円	259億1,922万円	▲2億6,313万円
財産区	368万円	328万円	40万円
介護保険事業	341億2,216万円	296億1,353万円	45億863万円
後期高齢者医療事業	96億7,001万円	89億2,167万円	7億4,834万円
土地取得事業	10億992万円	8億3,245万円	1億7,747万円
母子父子寡婦福祉資金貸付金	4,712万円	8,810万円	▲4,098万円
企業会計	367億5,594万円	368億9,000万円	▲1億3,406万円
病院事業	189億1,082万円	192億8,963万円	▲3億7,881万円
公共下水道事業	178億4,511万円	176億37万円	2億4,474万円
全体合計	2,398億7,857万円	2,301億8,906万円	96億8,951万円

※万円未満を四捨五入して表示しているため、合計が合わない場合があります。

## 2 一般会計予算の推移



**Point**

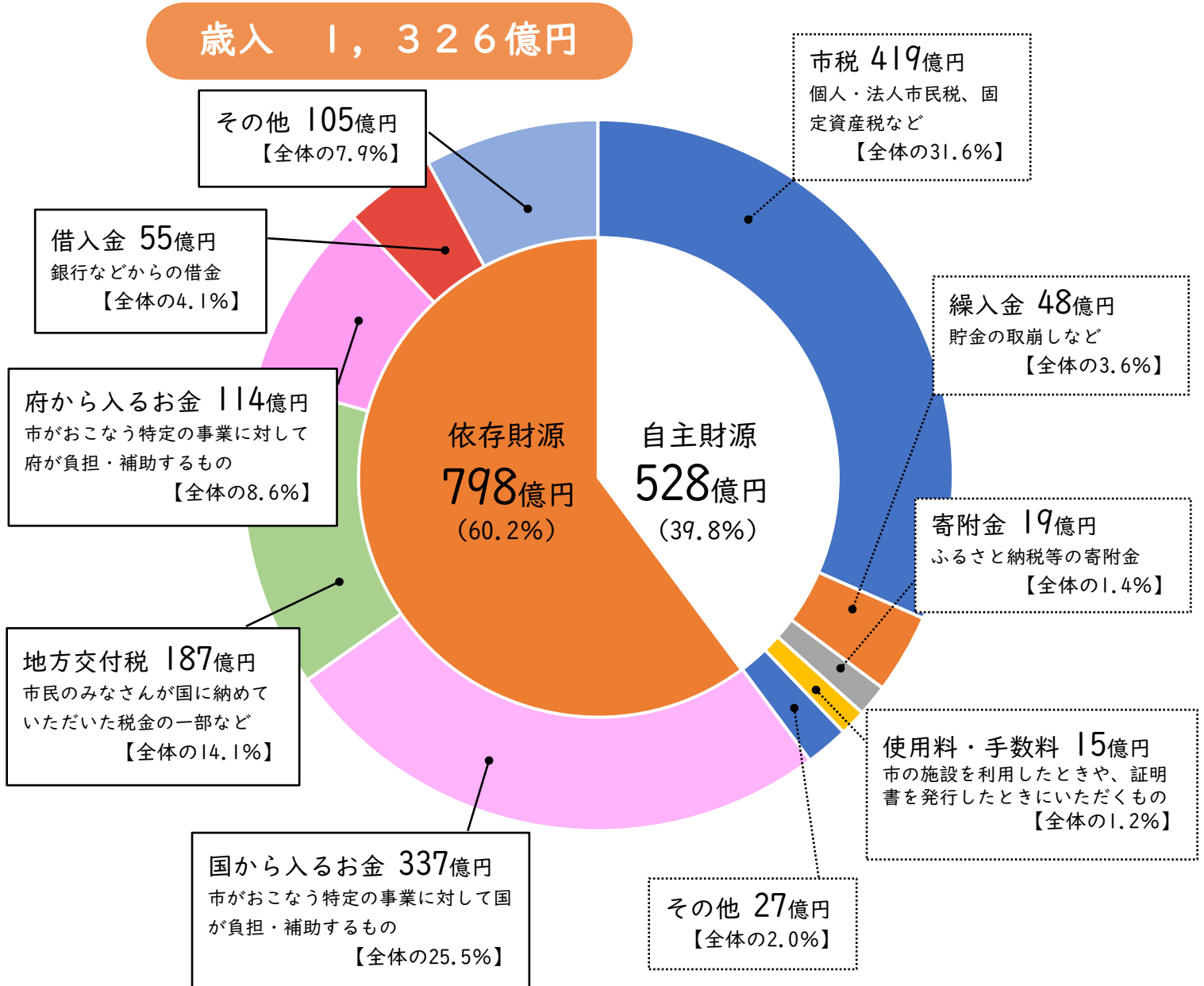
一般会計の予算額の推移をみると、令和8年度当初予算は前年度比で約47億円の増となりました。

令和8年度は、「子ども・子育て」・「安全・安心・環境」・「健康・福祉」・「魅力・活力」の4つの重要ポイントに沿った予算編成をおこなっています。

### 3 一般会計の歳入予算

令和8年度当初予算の歳入の内訳は、次のようになっています。

歳入 1,326億円



#### Point

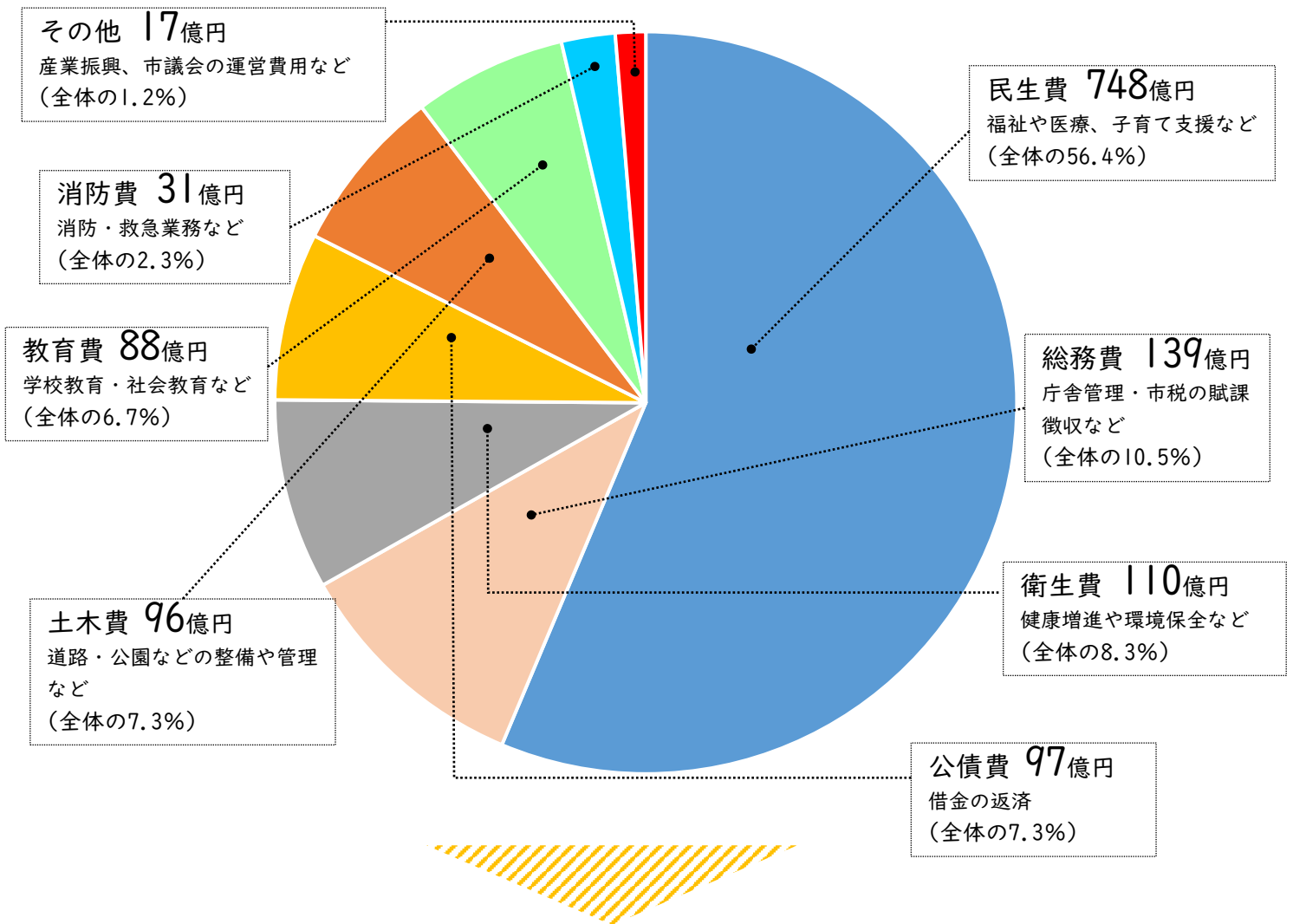
歳入は、市税や使用料など自治体が自主的に収入することができる「**自主財源**」と、地方交付税や国からの歳入などの「**依存財源**」があります。自主財源が多いほど財政が安定し、自主的な事業をよりおこなうことができます。

八尾市は、依存財源に比べると自主財源の割合が低くなっています。がんばれ八尾応援寄附金(ふるさと納税)やガバメントクラウドファンディングの取組みなど、さらなる歳入確保に取り組んでいきます。






## 4 一般会計の歳出予算(目的別)

令和8年度当初予算の歳出を「行政目的」にわけると、次のようになっています。

歳出 1,326億円



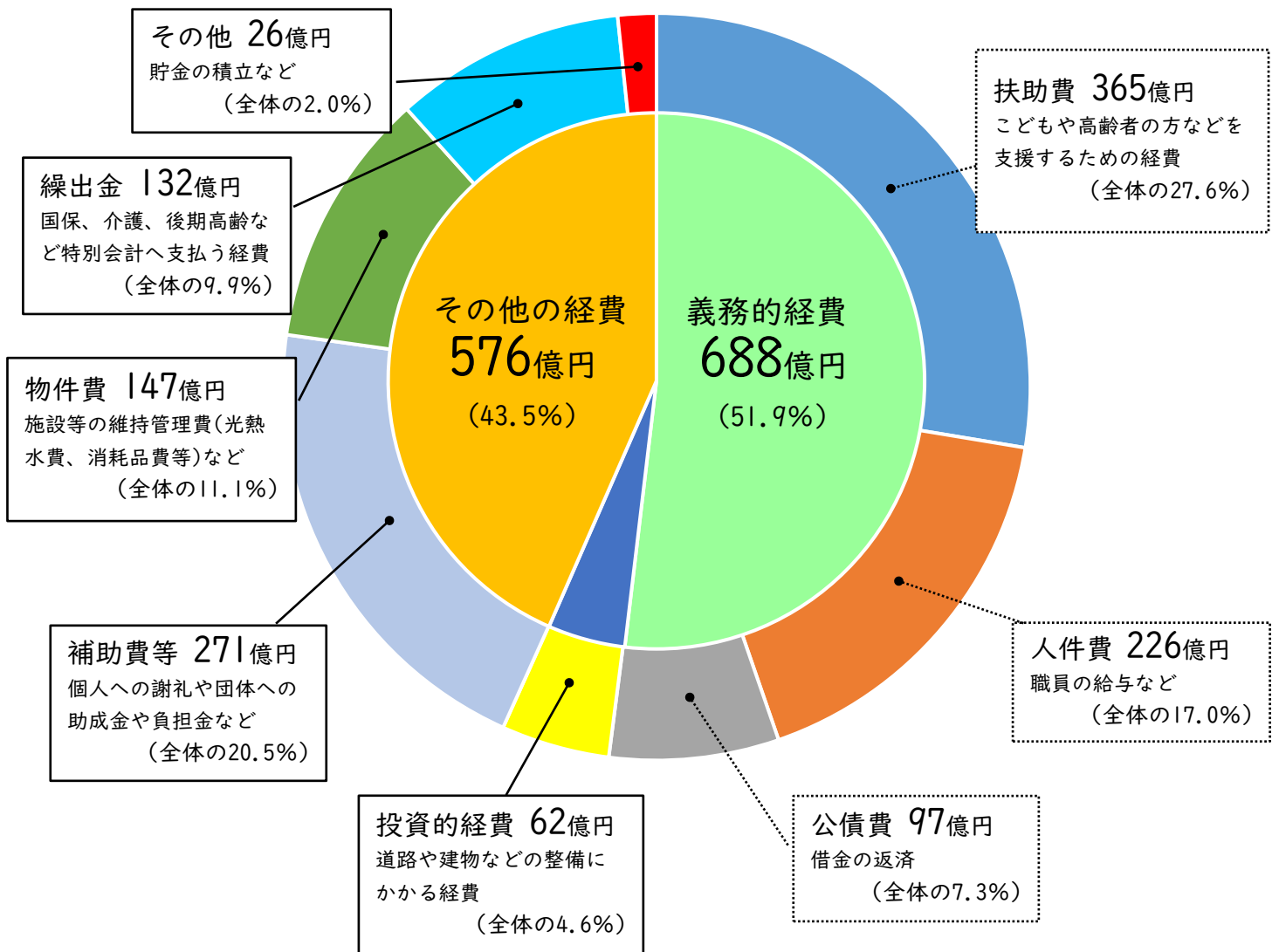
1万円におきかえると・・・

 福祉や医療、子育て支援など	5,638円	 道路・公園などの整備や管理など	725円
 庁舎管理・市税の賦課徴収など	1,049円	 学校教育・社会教育など	667円
 健康増進や環境保全など	831円	 消防・救急業務など	234円
 借金の返済	731円	 産業振興・市議会の運営費用など	125円

## 5 一般会計の歳出予算（性質別）

令和8年度当初予算の歳出を「経済的な性質」にわけると、次のようになっています。

歳出 1,326億円



### Point

毎年の支出が**義務付けられた経費**が**51.9%**と全体の約半分を占めています。市民の方々へよりよいサービスを提供できるよう、柔軟で持続可能な行財政運営をおこなうため、「新やお改革プラン2.0」に位置づけた行財政改革にかかる取組みを進めていきます。

その中で、令和8年度は、物価高騰への対応にも引き続き的確に取り組むとともに、すべての市民・子どもが安全・安心にいきいきと自分らしく暮らしていける、にぎわいのあるまちづくりをめざし、八尾市の成長をさらに加速させるための新たな事業予算を組んでいます。

参考

## 八尾市の家計簿

八尾市の会計と家計では、お金も使い道も異なるため単純に比較できないところがありますが、令和8年度の一般会計当初予算を、年間の総収入が400万円の世帯に置き換えてみると、次のようになります。

収入		支出	
内容	予算額	内容	予算額
給料[本給] (市税)	126万円	食費 (人件費)	68万円
給料[諸手当] (地方交付税、国庫支出金、 府支出金)	193万円	医療費・保育料 (扶助費)	110万円
パート収入 (使用料・手数料、財産収入 など)	50万円	ローンの返済 (公債費)	29万円
銀行からの借入	16万円	自宅の増改築費 (投資的経費)	19万円
貯金の取崩し	15万円	町内会などの会費 (補助費等)	82万円
合計	400万円	子どもへの仕送り (繰出金)	40万円
		光熱水費・日用品代 (物件費)	44万円
		貯金、車の修理代など (積立金、維持補修費 など)	8万円
		合計	400万円

Point

まず収入について、世帯の一番の収入源である給料に関しては、本給が諸手当より少ないことがわかります。また、銀行からの借入と貯金の取崩しをする予定としています。

次に支出について、医療費・保育料がもっとも多く、2番目に多い町内会などの会費を大きく上回っています。食費や光熱水費・日用品代も出費がかさむ原因となっています。

# 3 令和8年度の主な事業

## 1 令和8年度の主な事業

(単位:千円)

施策	事業	R8予算	左 の 財 源 内 訳					R7予算	増減額	款
		(A)	国	府	地方債	その他	一般財源	(B)	(A)-(B)	
2.就学前教育・保育の充実										
	病児保育事業	240,472	80,657	79,657		80,158		161,771	78,701	民生費
3.子どもの学びと育ちの充実										
	教育振興基本計画の推進	15,323	3,290	3,290			8,743	19,583	▲ 4,260	教育費
	不登校児童生徒支援事業	10,075	368	5,355			4,352	12,010	▲ 1,935	教育費
	小学校給食管理運営業務	871,744				45,800	825,944	844,785	26,959	教育費
	中学校給食管理運営業務	628,539				113,100	515,439	655,000	▲ 26,461	教育費
4.子ども・若者がチャレンジできる環境づくり										
	スクールキッズ・スクエア事業	71,405	30,985			40,420		25,869	45,536	民生費
5.やおプロモーションの推進										
	やおプロモーション推進事業	6,644	2,601				4,043	47,433	▲ 40,789	総務費
	観光魅力創造事業	46,318		490		35,646	10,182	53,626	▲ 7,308	産業費
8.芸術文化の魅力を活かした豊かなまちづくり										
	芸術文化振興事業	38,899				13,900	24,999	48,614	▲ 9,715	総務費 産業費
9.地域経済を支える産業の振興										
	オープンイノベーション推進事業	25,030				25,030		35,366	▲ 10,336	産業費
12.住みたい・住み続けたい良質な住まいづくり										
	既存市営住宅等改修事業	127,168	3,180		63,900	35,947	24,141	113,445	13,723	土木費
14.魅力ある都市づくりの推進										
	近鉄河内山本駅周辺整備事業	127,362	22,500	1,700	69,100	300	33,762	249,588	▲ 122,226	土木費
	国有地等有効活用検討事業	8,488				1,911	6,577	1,964	6,524	土木費
	都市計画道路整備事業	687,209		160,381	456,200	21	70,607	192,112	495,097	土木費

(単位:千円)

施策	事業	R8予算	左 の 財 源 内 訳					R7予算	増減額	款
		(A)	国	府	地方債	その他	一般財源	(B)	(A)-(B)	
17.防災・防犯・緊急事態対応力の向上										
	地区防災推進事業	6,420				2,700	3,720	4,882	1,538	総務費
	地域防犯活動支援事業	140,313			45,500	93,832	981	45,897	94,416	総務費
18.消防力の強化										
	消防庁舎機能更新事業	525,797			381,400		144,397	91,778	434,019	消防費
19.健康づくりの推進										
	健康づくり推進事業	27,766				16,121	11,645	34,328	▲ 6,562	衛生費
	健康増進事業(がん検診)	335,905	5,592			5	330,308	339,060	▲ 3,155	衛生費
22.良好な生活環境の確保・地球環境の保全										
	ゼロカーボンシティやお推進事業	6,341			1,200	311	4,830	192,545	▲ 186,204	衛生費
	リサイクルセンター学習プラザの管理運営事業	129,807	67,225		38,700	16	23,866	12,730	117,077	衛生費
27.一人ひとりの人権が尊重される差別のない社会の推進										
	男女共同参画推進事業	28,396	7,214	371	7,900	42	12,869	21,406	6,990	総務費
31.生涯学習とスポーツの振興										
	家庭教育学級事業	1,324					1,324	1,094	230	教育費
33.公共施設マネジメントの推進										
	人権コミュニティセンター及び周辺施設整備事業	44,699				1,000	43,699	10,457	34,242	総務費
34.行財政改革の推進										
	ICT利活用・システム基盤整備運営事業	805,953	128,212		47,100	2,202	628,439	716,610	89,343	総務費

[令和8年度\(2026年度\)市政運営の基本姿勢はこちら](#)

※市政運営方針が掲載されている八尾市ホームページへ遷移します。